

# Hi, friends 2 Lesson 4 第4時

## 6 本時の学習 (4/4)

(1)本時のねらい： 積極的に道を尋ねたり道案内をしたりしようとする。

(児童のめあて… 例： 道案内をしよう！)

(2)評価規準 ○ 積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	OP.16【Let’s Chant】 Where is the station? ・リズムに合わせて道案内の仕方を言う。 ○サイモンセズ ・先生の英語を聞いて動作を確認する。 ・「サイモンセズ」と言った時だけその動作をする。	・デジタル教材を聞かせる。  ・Go straight. Turn left. Turn right. Stop の動作を確認する。 ・「Simon says」と言った時だけその動作をするよう指示する。	動作・例 Go straight. 足踏み Turn left. 身体全体を左に向けて足踏み Turn right. 身体全体を右に向けて足踏み Stop. 足踏みをやめる
展開	○本日のめあてを知る。  ○道案内をしよう! ☆机と机の間を「道」と見立てて、道案内をする。 (タテ3列、横4列の机12台使用) ・グループ内で順番を決める。 ・各グループの1番がジャンケンをし、グループの順番を決める。 ・最初のグループの1番の児童が建物カードを1枚選ぶ。 ・同じグループの2番の児童が道案内をする。 ・案内が終わったら案内された児童がその机の上のカードを表返し正しく道案内できたか確認する。 (*ポイントがあれば確認) ・次のグループと交代する。 ・全グループの1番目の児童の案内が終わったら3番目の児童がカードを引き、4番目の児童が道案内をする。 *グループ人数によってやり方を工夫してください。	・本日のめあてを伝える。  ・活動の説明をする。 ・掲示用絵カード(建物)を裏返し、教材⑦の全体の地図のとおり机の上に置く。(机はタテ3列、横4列使用) ・1番の児童がひいた建物の位置を描いた地図(教材⑧)を2番目の児童に渡す。  ・他のグループの道案内もきちんと聞いているグループを評価するなど、落ち着いた雰囲気の中で活動できるよう配慮する。	(コ)積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとしている。< 行動観察 >  ・児童にわからないようにそれぞれの建物にポイント(5~30)をつけておくとより集中できる。  ・2番目の児童が困っていれば、グループの仲間が助けてもいいことにする。  ・児童の様子によって道案内の制限時間を設定してもよい。  ☆児童用建物絵カード…児童がひく ☆掲示用絵カード(建物)…机の上に置く * 日本と外国の建物、どちらでもOK! (↑5、10、20、30などポイントをつけていてもよい。)  ☆教材⑦ 全体の地図 ☆教材⑧ それぞれの地図(12枚) (各地図に1建物のみを表示)
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。  ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。  “Let’s finish!”	☆ふり返しカード